

MD  
PAPER

MADE IN JAPAN

# NEWS LETTER

2016 VOL.26

デザインの力

DESIGNPHIL NEWS LETTER

デザインフィル ニュースレター 第26号

発行日 | 2016年8月26日

企画・編集 | クリエイティブセンター マーケティンググループ

TEL 03-5789-8058 FAX 03-5789-8470

株式会社デザインフィル

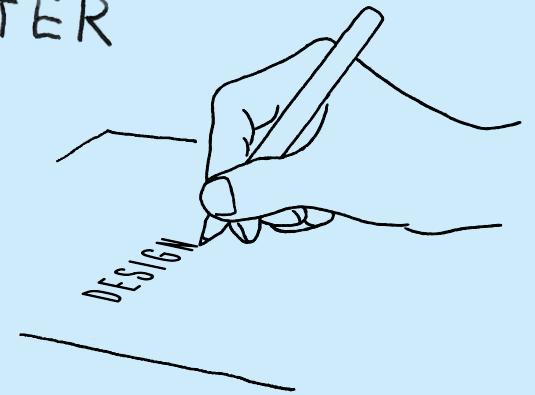
〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿1-19-19 恵比寿ビジネスタワー9F

[www.designphil.co.jp](http://www.designphil.co.jp)

# DESIGNPHIL NEWS LETTER

2016 VOL.26

デザインの力



## PRESIDENT MESSAGE

# 理解され／共感されるための コミュニケーション



代表取締役社長  
会田一郎

A handwritten signature in black ink, appearing to read "Akira Ichiba".

先日ルイ・ヴィトン展に行ってきました。14歳から木箱の製造職人として腕を磨いたルイ・ヴィトンが、1854年パリで創業してから、今日に至るまでのブランドの歴史展で大変素晴らしいものでした。

世の中にはラグジュアリーブランドと呼ばれるブランドが存在する。ルイ・ヴィトンやエルメスなどバッグを中心にファッショントップを幅広くカバーするもの、ロレックスやIWCなど時計というカテゴリーに特化したものなどさまざまですが、そのほとんどは欧米のものです。このラグジュアリーブランドを買い求める多くの人にとっては、物品そのものよりもブランド自体が特別の価値を持ちます。孫子の代へと世代を超えて使われ、時代を超えてヴィンテージとして価値の上がるものも少なくありません。ブランドとしての価値は商品の品質や造り込みのレベルに対してはもちろん、ブランドの持つ物語や歴史に対して付与されます。この領域にあるものは一般商品との比較対象とされない唯一無二の価値を認められるのです。ハンドバッグに1万円でも要らないというモノがある一方、数十万円、数百万円でも買い求められ、時には数年間予約で待たれることも。つまり同じハンドバッグの物差しの上には存在せず、ユーザーにとっては全く別のものなのです。

日本のブランドにはラグジュアリーカテゴリーがないと長らく言われてきました。例えば時計は日本とスイスの比較がブランド論でもよく取り上げられます。日本の時計は極限まで精度の高い時間計測器であり、優れた工業製品であるがスイスの時計（精度は日本製に分がある）のように世代を超えて受け継がれる「タイムピース」としてのブランド価値が低い。ここでもやはり相対価値でなく唯一無二の価値を認められるかどうかであり、比較級の枠から飛び出した価値観を感じてもらわなければラグジュアリーブランドたり得ないです。

一方ブランドにはプレミアムというカテゴリーも存在します。プレミアム・ブランドは最上位クラスのブランドで、他者との比較の中で存在価値を発揮するのです。クラスやランクが上ということは、平均より高めまたは最上位と位置付けられますが、同じ物差しの中で比べられる程度に収まります。今日の日本は比較最上位のプレミアム・ブランドは創ることができるようになりましたが、ブランドをさらに高みに至らせるには、時間の精度の例に見られるよう完璧なものである必要はないけれども、並外れて魅力的でなければなりません。この並外れた魅力を生み出すためには、ブランドの物語を「理解され／共感されるためのコミュニケーション」が不可欠です。ルイ・ヴィトン展は本物を探求するモノ造りの原点と、コミュニケーションが対象となる人々の心に到達した時に生まれる価値の示唆に富んでいました。

私たちの製品はラグジュアリーではありませんが、『トラベラーズノート』や『MDノート』のように、唯一無二の価値を探求してきたものであり独自の物語を持っています。私たちのビジョン「創意に富んだモノと経験の提供を通じて文化を創造する」実現のために、モノが持つ意味や物語、モノが可能ならしめるコトをコミュニケーションしていくつもりです。

## SPECIAL EDITION 1 MD PRODUCTS

私たちがもっともこだわっていることは  
「手で書く」ためのノートであること。

書くことの愉しさや心地よさ、もっと書き  
たくなる気持ち。

書いている実感を噛みしめられる絶妙な  
風合いを持つプロダクトでありたい。

そんな想いを大切にしています。



## About MD PRODUCTS

シンプルに。

ただ書くことにこだわったノート

紙のこだわり

書く音が聞こえる

1960年代から自社で開発を行う

オリジナルの筆記用紙

「MD用紙」の魅力はなんといってもその書き心地の良さにあります。かすかにざらつく紙面にペン先を滑らせると、そのペン先から小さな音が聞こえてきます。書いている実感を噛みしめられる、そんな絶妙な風合いと、万年筆で書いても裏抜けやにじみがしにくいという品質にこだわって仕上げた究極の紙です。私たちが大切にしていることは、手触りと、書き心地。これは人の手で最終チェックを行います。日本人ならではの繊細な感性が紙のクオリティを維持しているのです。



つくりのこだわり

紙の魅力を最大限に伝える

ギリギリまで余計なものを削ぎ落とした  
究極のスタンダード

表紙がないノート

素材の魅力がそのまま感じられるミニマムな仕立てです。表紙を付けず、背に寒冷紗を貼りつけことで開きやすさも抜群に。

180度開く気持ちよさ

本来は手帳や日記に用いられる糸かがり製本を採用。180度フルに開くので、最初から最後までストレスフリーです。

ちょっとした遊び心も

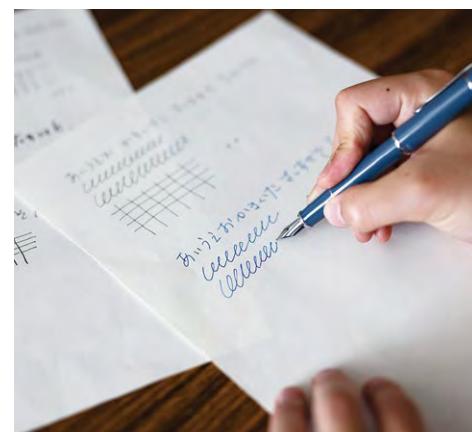
ノートの種類によってスピン(糸紐)の色を変えています。真っ白な背表紙やノートからちらりと覗く色味がほどよいアクセントに。

罫線にも工夫が

『MDノート』は無罫・横罫・方眼罫の3種類。罫線が4分割になっていたり、原稿用紙のマス目をイメージしたりと、使う方の自由度が高いフォーマットです。

本をイメージ

昔の文庫本のように表紙カバーの代わりにパラフィン紙を巻いています。使い終わったら1冊の本のように書棚に並べてください。



## SPECIAL EDITION I MD PRODUCTS

### 書くためのノートとしての在りようを研ぐ

「MDプロダクト」らしさをひたすら追求し、試行錯誤を繰り返す。限られた要件をクリアし、納得できるプロダクトに昇華したものだけが世に送り出されます。

「MDプロダクト」のデザインとは

- ✓ 本当に書きなくなるのか
- ✓ 気持ちよく書けるのか
- ✓ 余分なものはないか
- ✓ 実用的なスタンダード。  
ミニマムな姿であるか
- ✓ 口にも似ていいか
- ✓ ただ書くことをためには

カタチ、つくり、レイアウトなど、「MDプロダクト」のデザインにあてはめながら、誰にとっても書きなくなるノートのデザインかどうかを常に考えています。

#### 01. MDペーパーパッド

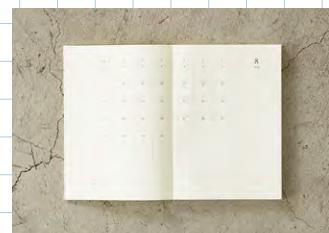
「MD用紙」をもっと自由に気軽に使っていただくために開発しました。

剥がれにくく書きやすいように2辺に糊付けをしたり、めくりやすいように角を落としたりと、つくりにこだわった製品です。現在は海外とミドリオンラインストア限定で販売中。



#### 02. MDダイアリー

『MDノート』のユーザーが、ノートに自作のカレンダーを描かれているのを見たデザイナーが、「そうだ! ダイアリーを作ろう」ということで誕生。余白を大切にした「MDプロダクト」らしさが詰まったダイアリーです。



#### 企画段階で没になったノート

黒い表紙は、素材のよさを表現できず、書きたい気持ちを搔き立てられない。そんな理由から発売には至りませんでした。他にも正方形や表紙が分厚いものなど、さまざまなアイデアが生まれました。

#### 03. MD付せん紙

ノートに貼るトマリページの一部のようにぴったりフィット。使い捨てではなく、ノートと組み合わせて使う付せん紙です。表紙を付けることで立ったままでも書きやすく。ノートに貼った時にはみ出ない絶妙なサイズも工夫の一つです。



#### 04. MDノートライト

『MDノート』をもっと気軽に使ってもらおう、というコンセプトで開発した製品。中ミシン製本で仕上げ、持ち運びしやすい薄いノートです。(販売終了)



「MDプロダクト」の世界はまだまだ広がります。

「MD用紙」の塊でできた「MDデスク」。公園のベンチに座り、ゆったりとした気持ちで描きたい「MD画板」。思いっきり落書きができる壁一面「MD用紙」の部屋…。

これから先、どんなプロダクトが生まれるのか。作り手の私たちもワクワクしています。

# CUSTOM-MADE PRODUCTS

デザインファイルによる法人向け別製品のご紹介

STRENGTH  
1

ORIGINAL

オリジナルであること。



スイングバード(名入れ)

「ミドリ」「ノックス」といった自社製品があること。既に開発されたオリジナリティ溢れる製品をベースに、お客様の求めるカタチに変化させていきます。

機能に特化、新しい使い方の提案、洗練したデザインなど、さまざまなアイテムで形成されている自社製品に後加工を施します。

例えば、『MDノート』のように、紙やつくりにとことんこだわった製品は、その魅力を活かした名入れの方法や素材の良さを最大限に活かしたデザインに工夫をします。シンプルな製品だからこそ、デザインの質にもこだわります。こうした製品はVIP向けギフトやプレミアムノベルティなどにも採用されています。



ディークリップス(名入れ)

コマーシャルデザイン事業部では、企業向けのコミュニケーションアイテム、OEMの企画・製作を行っています。モノづくりを行っている会社ならではのさまざまなアイデアやユニークな企業コミュニケーションの形をご提案しています。当社の別製品の強みについて、一部事例を交えてご紹介します。

デザインファイルが作る別製品の強みは大きく2つあります。自社製品をベースにした「オリジナル」、お客様のご希望を一からカタチにする「プレミアム」。豊富なラインアップを誇る自社製品と企画・デザイン力を活かし、名入れから完全オリジナルまで幅広い製作を行います。

デザインステーションナーを開拓する当社だからこそ、もらった方が喜び、満足する特別なプロダクトをお届けすることができるのです。

STRENGTH  
2

PREMIUM

プレミアムであること。

営業と社内デザイナー、時には広報も一体となり、お客様のニーズにお応えします。

デザインファイルのデザインマインドに共感いただいたお客様に、当社が持っている「資源」=デザイン力や開発力を生かした別製品を製作します。

自社製品との違いは、お客様のニーズが最優先であることです。

丁寧にヒアリングを行い、想いを共有することで、お客様の望む要件に合致した仕様やデザインに仕上げ、その企業ならではの特別感が漂うプレミアムをご提供しています。



富士屋ホテル様 卓上カレンダー

1878年創業、伝統と格式ある「富士屋ホテル」様の風格が漂う卓上カレンダー。毎月カレンダーをめくるのが楽しみになるようなデザインです。



©長谷川町子美術館



©長谷川町子美術館



## オリジナル

オリジナル  
ジッパー袋

長谷川町子美術館様

B5、B6、A7の3サイズがアソートになったジッパー付バッグ。サイズ別に「サザエさん」と「いじわるばあさん」「エプロンおばさん」の柄を表側にプリントしています。それぞれキャラクターの特徴が表現されたデザインに仕上りました。

## オリジナル

ディークリップス/  
マグネットクリップ

長谷川町子美術館様

ミュージアムショップ限定で、「サザエさん」などの人気キャラクターのデザインを活かしたオリジナルグッズを製作。「ミドリ」の製品『ディークリップス』をベースに、サザエさんの顔のシルエットや「サザエさん」と「いじわるばあさん」の原画を再現したクリップのデザインにしました。

## 名入れ

## MDノートコットン

立川ブライド工業様

「MD用紙」にコットンを20%配合した、やさしい肌合いとインクをやわらかく含むような上品な書き心地が味わえるノート。表紙にスタイリッシュな企業ロゴを入れるとともに、4タイプのブライドをイラストで表現しました。



## オリジナル

## マスキングテープ

ニフレル様

ホワイトタイガーやフラミンゴなどカラフルな生き物たちを、インパクトカラーのポスター風にデザインしたマスキングテープです。

## オリジナル

## おてがみメモ

ニフレル様

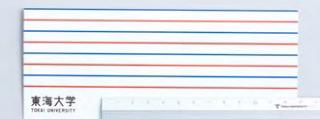
ニフレル様のシンボル、ホワイトタイガーの顔型やハート型に折れる「おてがみメモ」です。ユニークな生き物たちを、温かみのあるイラストで表現しています。

## オリジナル

スペイ럴  
リングノート

立川ブライド工業様

トラベラーズカンパニーの「スペイラーリングノート」(北国シロクマ柄/B7・A5スリム)の表紙中央に空押しでブライドを表現、企業ロゴは活版印刷で施し、全体的にスタイリッシュなイメージに。扉のページには、4タイプのブライドの説明をイラストで入れています。



## オリジナル

3ポケット  
クリアファイル

富士屋ホテル様

3つの層が重なり合い1つのデザインとなるのが特徴の「3ポケットクリアホルダー」をベースに製作したオリジナルのクリアファイル。花御殿の背景には雪化粧の富士山、手前には日本の春を象徴する桜と藤の花が咲き誇っている構図です。美しいデザインをお楽しみいただけます。

## オリジナル

2016  
壁掛けカレンダー

富士屋ホテル様

「富士屋ホテル」様の象徴「花御殿」の花々をモチーフにした壁掛けタイプのカレンダー。ミドリの「和紙カレンダー」をベースに、格式ある「富士屋ホテル」様の風格が漂うよう、デザインは勿論のこと、使用する紙や熨斗などのパッケージまで、随所にこだわり開発を行いました。

## 名入れ

## アルミ定規

東海大学様

目盛同様に大学のロゴマークをレーザーで刻印しました。使用中に剥がれることなく永くお使いいただける定規です。

# 10th ANNIVERSARY

## TRAVELER'S notebook

For all the travelers who have a free spirit.



2005.7

「ISOT(国際文具・紙製品展)」デザインコンペ  
人気投票の上位を獲得し、  
製品化が決定。



2006.3

『トラベラーズノート』誕生

2016年3月、『トラベラーズノート』が誕生して10周年を迎えました。

10年前、たった5種類のリフィルとともに出発した『トラベラーズノート』は、世界中の旅人たちとの出会いや、さまざまなコラボレーションにより、もはやステーショナリーの枠を超えた存在に。

STORY #4では、意外と知られていない誕生のきっかけやこれまでの歩みを振り返ります。

2011

初の海外イベントを韓国と香港で開催。  
10月には『トラベラーズノート』の基地、「トラベラーズファクトリー」をオープン!



2009

パスポートサイズを発売。  
青山・スパイラルで初のオフィシャルイベント開催。



2014

「トラベラーズファクトリー エアポート」を成田空港にオープン。



2013

香港スターフェリーとのコラボアイテム「トラベラーズ スターエディション」発売。  
発売を記念し、香港のスターフェリー船上でギャザリングイベントを開催。



TRAVELER'S notebook  
For all the travelers who have a free spirit.  
BLUE EDITION

2015

『トラベラーズノート ブルーエディション』発売。  
秋には初のヨーロッパキャラバンでACE HOTELとのコラボレーションも実現。

2016

発売10周年。『トラベラーズノート ミニ 10周年缶セット』の限定発売。定番カラーとしてキャメル登場。台湾で10周年記念イベントを開催。過去最大の盛り上がりでした!



## 10年を振り返って

このノートを手にすることで、普段は気が付かず、見過ごしてしまうような発見や毎日を楽しむきっかけになれば。そんな想いを込めて作りました。

私たちがもっと大切にしているメッセージは、『トラベラーズノート』を手にすることで、旅をするように毎日を過ごして欲しいということ。旅をするときに感じる高揚感、好奇心、自由な気持ちを日常に持つことによって、よりクリエイティブで行動的な毎日を送って欲しいという想いを込めています。

『トラベラーズノート』に何かを書くこと、どこか知らない土地を旅すること、ステキなお店に行くこと、さらには日々の仕事や通勤も、すべて旅のように感じて欲しいと考えています。

10年という節目の年を迎えるにあたり、より大胆に、より深く、よりトラベラーズらしいやり方で世界を追求していきたいと考えています。

これからもノートを起点に、より自分らしく自由な旅を提案していきますので、よろしくお願いします。

## ISOT 2016

7月6日～8日に東京ビックサイトで開催された「ISOT(国際文具・紙製品展)」にデザインフィルベースを出展しました。

本年のテーマは「IDEA～ものづくりの起点～」。プロダクトの起点となるアイデア。それを積み重ね、鍛え、磨きあげることでカタチにしてゆきます。当社のプロダクトに内包される最も重要な要素である「アイデア」を会場全体で表現しました。

“knoxbrain” LUFT  
第25回 日本文具大賞 機能部門 グランプリ受賞



## TOUCH & FLOW 東急プラザ銀座店オープン

3月に東京数寄屋橋にオープンした大型商業施設「東急プラザ」のB1Fに「TOUCH & FLOW」の2号店をオープンしました。湘南店と同様に「発見」を切り口に、たくさんの中引出しがある約5mのカウンター什器を象徴的に配しました。特徴的なのは、常時20種類以上を用意している筆記具で「MD用紙」に思う存分自由に試し書きができる「試し書きコーナー」。店内の人気コーナーです。

国内のお客様はもちろん、外国人観光客の皆さまにも、当店のステーショナリーをきっかけに、書くことの楽しさ、新たに何かを始めたくなる気持ちなど、新しい「好き」が発見できるような店を、お客様とともに育んでいきたいと考えています。



## 「手紙アシスタント」サービス開始

当社運営の手紙にまつわるマナーや知識、さまざまな文例を紹介する『手紙の書き方』ホームページにてフォーマルな手紙の書き方をサポートする新サービス「手紙アシスタント」がスタートしました。

ビジネスシーンのフォーマルな手紙のフォーマット(書式)を6項目の質問に答えるだけで作成することができるサポートツール。お礼やお詫び、依頼などビジネスシーンでよく書かれている9パターンを用意し、手紙を書くシチュエーションや相手との関係性などを質問に沿って選ぶだけで、簡単にフォーマットが完成。ご自分で主文を作成し、便箋に書き写せば、礼儀正しい手紙が完成します。

開始以降、多くの方にご利用いただいております。

The screenshot shows a user interface for creating a formal letter. It includes a title '手紙アシスタント' with a blue feather icon, a note about simple steps for creating a formal letter format, and a section for selecting the scene (e.g., business, apology, request). Step 1 shows a list of 9 patterns. Step 2 shows a selection screen for '書式' (format) with options like 'お詫び', 'お礼', '依頼', and 'お問い合わせ'. Step 3 shows a summary of the selected format with the message '手紙のフォーマット(書式)が完成!'.

## ink stand by kakimori × knoxbrain カスタマイズイベント開催

書くことを楽しむための文具店「カキモリ」が展開するオーダーメイドインク店「ink stand by kakimori」とのコラボレーションイベントを3月に開催しました。オリジナルインクが人気の同店がセレクトした『LUFT(ルフト)』革カバーと、革色に合わせて特別に調合したインクのイベント限定セットを販売。たくさんのお客様に、手帳とインクのコラボレーションをお楽しみいただきました。

初めてシステム手帳を使うという方やノート使いとして購入される方も多く、『LUFT』をきっかけにシステム手帳の新たな可能性を感じるイベントとなりました。



## 編集後記

今号を手にされて「いつもと紙が違う?」と思われた方が多いのではないでしょうか。実は全ページ「MD用紙」(クリーム)を使用しています。さらに、新製品『MD付せん紙』を特集ページに貼ったスペシャルエディションです。付せん紙は流山工場にて一枚一枚スタッフの手作業でご用意しました。ぜひ書く愉しさをお楽しみください。デザインフィルは7月より67期目となりました。これからも「モノづくり」にこだわり、使う人が笑顔になるような製品を開発してまいります。(編集長M.N.)